

東北地方太平洋沖地震に便乗した 義援金等の詐欺に御注意ください!!

● 震災義援金に絡む詐欺事件の事例

この度の東北地方太平洋沖地震に関し、義援金などと称して現金を口座に振り込ませようとする詐欺容疑事案の相談が全国で寄せられています。

～ 事例 ～

- 実在する団体の名称をかたって、「災害支援基金への寄付をお願いします」という文面のファックスを送信し、団体が設けた募金振込口座とは異なる個人名の口座に振り込ませようとした。
- 公的機関と紛らわしい名称をかたって電話をかけ、「避難地確保のため寄付して下さい」と言って振り込ませようとした。
- 市役所職員を名乗って電話をかけ、「震災の義援金を送る活動をしている。支払い方法は振込みです」と言って、振り込ませようとした。
- 市役所職員を装って家庭を訪問し、募金を求めた。
- マンション管理会社を装って家庭を訪問し、「地震に耐えられるようにプレーカーの工事が必要です」と言って現金の支払いを求めた。
- 貴金属会社の社員を装って家庭を訪問し、「被災者に大至急お金を送ってやりたいから、換金しやすい貴金属を集めている。いらぬ貴金属をいただけないでしょうか」と言って、貴金属を要求した。



● 注意のポイント!

- 公的機関や団体が、一般家庭等に対して、個別に電話・FAX・訪問等によって義援金等の振込みを求めることは通常あり得ないので、相手方が告げた機関・団体等に対し電話帳等で調べた電話番号に電話する等して確認すること。
- 実在する団体等を名乗って個別の働きかけがあった場合には、真に当該団体によるものであるか、また、当該団体が信頼できるものであるかを十分に確認すること。



● すぐに相談を!!

このような電話やFAX、訪問などがあった場合は、すぐに振り込んだりせず、不審に思ったら、警察相談ダイヤル「#9110」又は最寄りの警察署に相談して下さい。

